

ふるさと・水と土保全対策事業
棚田地域の総合保全対策事業

H28年度実績・H29年度計画について

滋賀県 農村振興課

平成28年度の実績

1. ふるさと・水と土保全対策事業

調査研究事業

○中山間地域現状調査（県内24集落）

推進事業

- ふるさと・水と土保全対策推進懇話会 2回開催
- 人と地域が織りなす滋賀の農業・農村活力創造プロジェクト 3地区
- 普及啓発
 - ・体験情報発信サイト「田舎体験しが」の運営
 - ・広報誌「滋賀のむらだより」の作成・配布

1-1. 中山間地域現状調査（H28～H29）

中山間地域の役割

○本県における中山間地域は 県土の約5割を占めており、水源涵養、洪水の防止、土壌の浸食や崩壊の防止、良好な景観の保全、保健休養の場の提供、生き物のすみかになる機能などの多面的機能によって、都市住民を含む多くの県民の財産、豊かな暮らしを守っている

現状・課題

○県内の中山間地域は人口減少、高齢化の進行、担い手不足により集落機能の低下、多面的機能の維持が困難になってきている
○それぞれの地域には地域の実情、課題、地域性等があり、地域ごとに必要な対策は何かを把握することが重要

調査・内容

中山間地域の現状を把握し、多面的機能を維持するためには何が必要か、地域住民へのアンケート・ヒアリング調査及び専門家の目で地域を歩き、よりきめ細やかな対策のアドバイスを得ることで、中山間地域の多面的機能の維持方法の検討を行う

【調査（委託）内容】＜H28～H29＞

- ・中山間地域アンケート・ヒアリング調査
(36集落：H28 24集落、H29 12集落)
- ・専門家との現地調査、助言(6集落：3×2)



対策の検討

- 世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策、中山間地域等直接支払、鳥獣被害防止総合対策交付金、棚田ボランティア制度のより効果的な活用
- 非農家、NPOなどの多様な主体が参加し、共同で農地や施設を保全
- 耕作放棄地の林地化、湿地化
- 高付加価値農産物への転換、担い手による特産物の栽培
- 放牧による獣害対策、動物とのふれあい

アンケート調査実施集落の維持管理計画は、次年度以降にふるさと水と土保全対策推進懇話会で地域住民と専門家で検討を実施

都市・農村交流の推進

- 都市農村共生・対流総合交付金などの活用
- ・地域散策ウォーキング
- ・家庭料理自慢から農家レストランへ発展
- ・縁がわカフェ
- ・下流住民との交流
- 都市部への情報発信
- ・SNS等による情報発信

地域内経済循環の仕組みづくり

- 農山漁村振興支援交付金、森林・山村多面的機能発揮対策交付金、小水力等再生可能エネルギー導入推進事業、6次産業化支援対策などの活用
- ・空き家、廃校を合わせ技で複合施設として活用
- ・地域資源を活用した6次産業化と交流
- ・再生可能エネルギーの活用
- ・福祉、介護事業との連携
- ・歴史、伝統文化等の保存と継承

リーダー、後継者等の育成

- ふるさと指導員などの活用
- ・県、市などのOBの活用
- ・人材登録バンク制の活用
- ・高齢者と子どもの世代間交流
- ・多様な主体の参画(女性、若者、新規移住者)の活用

1-2. ふるさと・水と土保全対策推進懇話会

○ふるさと・水と土保全対策事業を効果的に推進するため、懇話会を開催し、意見交換をおこなった。

平成28年度

第1回

日時: 平成28年9月2日(金)

場所: 多賀町藤瀬地先(多賀町役場)

内容: 中山間地域現状調査について
滝ヶ原保全隊の取組について
(ふるさと農村支援事業および世代
をつなぐ農村まるごと保全向上対
策)



第2回

日時: 平成29年2月7日(火)

場所: 大津市葛川木戸口

内容: 中山間地域現状調査について
棚田地域の総合保全対策について
葛川木戸口集落の活性化の取組
について



1-3. 人と地域が織りなす滋賀の農業・農村活力創造プロジェクト (H27～H29)

農業経営課(営農)と連携

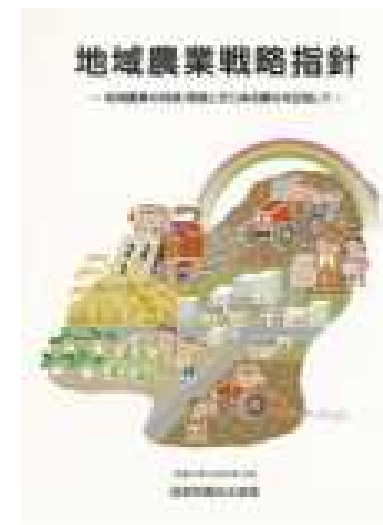
- ・ 集落機能を維持・強化し、担い手による力強い農業経営の展開、および活力と魅力ある地域づくりを進める。
- ・ 集落が地域の実情に応じた今後の農業・農村の目指す姿を定め、その実現に向けた活動を行うよう、農業者、関係者が一体となった取組を展開する。

【重点地域への支援、モデル育成】

○活力と魅力ある地域づくり(地域振興対策)

地域資源を活用した地域活性化の取り組み支援活性化モデル集落

- ①集落営農の発展(甲賀市甲賀町岩室)
- ②集落に支えられた個別経営の展開(彦根市薩摩)
- ③外部の担い手(農業サービス事業体等)によるサポート
(余呉町片岡南部地区)



中山間地域で農地の受皿としての集落営農の確立 【甲賀市甲賀町岩室】

■取組内容・成果

①農事組合法人 岩室営農組合の設立と早期経営安定化

今後離農が見込まれる農家が増える中、**農地の受皿として集落全農家加入の営農組合を設立**

- ・平成24年～ 農事改良組合役員会にて営農組合設立検討
- ・平成26年 法人設立準備委員会開催（9回）
- ・平成27年2月 農事組合法人 岩室営農組合設立

②集落活動の活性化

- ・**収穫祭の実施による住民交流**
営農組合活動に関心をもってもらうことをねらいとして実施



アドバイザーを交えた検討会



収穫祭



集落ぐるみの農地利用調整による大規模経営体への農地の面的集積 【彦根市稲枝地域（薩摩集落）】

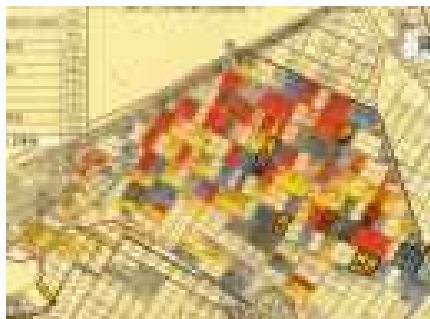
■取組内容・成果

①経営ごとに農地の面的集積

- ・ 農地中間管理事業を活用して農地の面的集積を進めるため、**自治会農事部役員と担い手農家が中心となり、集積案を検討**
- ・ 農地所有者や自治会に対し「人・農地プラン」の説明や集積への理解促進を図るとともに、**役員による個別訪問説明を実施**
- ・ プラン対象地区80haの内、自作地等を除く57haが農地中間管理機構を通じて面的集積

②集落活動の活性化

- ・ 収穫祭による住民交流
- ・ **女性による地域資源の活用検討**
（先進地視察による研修）



中山間地域の農業・農村を守る仕組みづくり 【長浜市余呉町片岡南部地区】

■取組内容・成果

①サポートセンターの設立

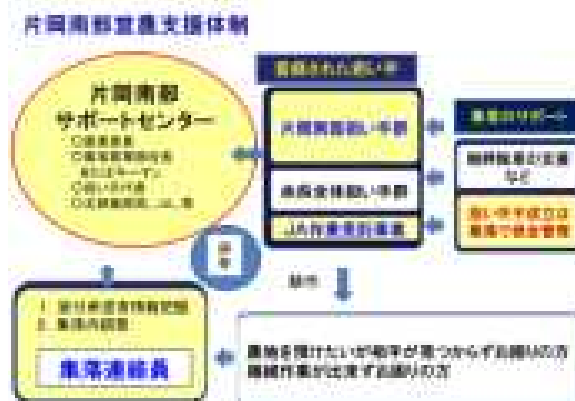
- ・ 片岡南部6集落の農地を保全する目的で、平成28年6月に**地元集落の役員14名と関係機関担当で構成**される「片岡南部サポートセンター」を設立
- ・ サポートセンターでは、**集落外の担い手に委託できる環境づくり**や、農地・農作業委託にかかる**集落内・外の担い手とのマッチング**を実施
- ・ 集落においては、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策などを活用して、農業施設の維持管理や水守り当番での**集落機能を維持**

②棚田ボランティア活動の検討

- ・ 次年度からの開始に向けた話し合い、**予行演習の実施**



サポートセンター設立会議



1-4. 普及啓発事業

①体験情報発信サイト「田舎体験しが」の運営

- ・都市農山漁村交流を促進し、農山漁村地域の活性化を図ることを目的に、インターネット上で関連情報を公開するための環境を提供するウェブサイト
- ・平成18年度から管理・運営



②広報誌『滋賀のむらだより』の作成・配布

- ・水の恵みや里の魅力などについて、地域住民や都市住民まで、幅広い人たちに、関心や理解をしていただくため、啓発冊子の作成・配布を実施。
(1,000部)

